

水道事業・公共下水道事業等

1. 水道事業概況	387
2. 事業計画	387
3. 上水道	387
4. 財務（水道事業）	395
5. 簡易水道等	397
6. 工業用水道事業概況	397
7. 財務（工業用水道事業）	398
8. 公共下水道事業概況	399
9. 整備計画	400
10. 公共下水道	400
11. 財務（公共下水道事業）	404
12. 地域下水道	406

▶ 水道局職員による熊本地震の被災地での応急給水活動の様子



水道事業・公共下水道事業等

1 水道事業概況

- (1) 平成27年度末の給水件数は299,994件で、前年度に比べ1,731件(0.58%)増加した。また、給水人口は582,500人で前年度に比べ800人(0.14%)減少した。
- (2) 安全でおいしい水を安定的に供給するため、引き続き給水区域内の水道施設の整備に努めている。

2 事業計画

項 目	第11回水道拡張事業		
目 標 年 度	平成33年度		
給 水 区 域	鹿児島市の区域		
事 業 費	40,043,599千円		
給 水 人 口	586,200人		
一 日 最 大 給 水 量	220,800m ³ /日		
一 人 一 日 最 大 給 水 量	377ℓ/人・日		
施 設 能 力	307,720m ³ /日 (単位: m ³ /日)		
	区 分	水 源	
	表 流 水	(甲突川)	109,100
		(稲荷川)	39,700
		(万之瀬川)	30,000
	湧 水		77,660
地 下 水		51,210	
伏 流 水		50	
計		307,720	
工 事 期 間	平成17年4月～平成34年3月		

3 上水道

- (1) 給水状況 建設(認可) 大正4年8月7日 給水開始 大正8年11月26日

項目	年度	26	27
行政区域内人口(人)	(A)	604,697	603,779
給水人口(人)	(B)	583,300	582,500
給水普及率(%)	(B/A)	96.5	96.5
年間給水量(m ³)	(C)	65,833,881	65,539,116
有効水量(m ³)	(D)	60,713,722	60,748,561
有効率(%)	(D/C)	92.2	92.7
年間有収水量(m ³)	(E)	60,082,080	60,006,569
有収率(%)	(E/C)	91.3	91.6
一日最大給水量(m ³)		(7月29日)196,100	(1月26日)219,984
一日最小給水量(m ³)		(1月2日)159,079	(1月1日)158,643
一日平均給水量(m ³)		180,367	179,069
一人一日最大給水量(ℓ)		335	376
一人一日平均給水量(ℓ)		308	307

(2) 用途別有収水量及び給水件数					(平成27年度)	
用途別		有収水量 (m ³)	割合 (%)	給水件数 (件)	割合 (%)	
生活用水	一般家庭用	45,657,209	76.09	1,617,419	89.88	
	家事兼営業用	746,601	1.24	19,481	1.08	
	公衆浴場用	220,327	0.37	189	0.01	
	複合ビル用	311,377	0.52	9,377	0.52	
	小計	46,935,514	78.22	1,646,466	91.49	
都市活動用水	官公署・学校用	2,133,189	3.56	12,532	0.70	
	事務所用	956,897	1.59	27,033	1.50	
	病院用	1,659,548	2.77	5,340	0.30	
	営業用	7,623,538	12.70	104,137	5.79	
	工場用	697,883	1.16	3,934	0.22	
	小計	13,071,055	21.78	152,976	8.51	
合計		60,006,569	100.00	1,799,442	100.0	

(3) 水道料金 (給水条例第16条)

① 水道料金表 (平成26. 4. 1 改定：消費税等相当額の改定)

料金は、1カ月について下表の基本料金と従量料金の合計額に100分の108を乗じて得た額 (1円未満の端数切り捨て)

月の中途において、水道の使用を開始・廃止等したときの基本料金は、日割りにより算定

種別	用途	口径別等	基本料金	従量料金		
				使用水量等	金額	
専用給水装置	一般用	13mm	700円	10mまでの分 10mを超え20mまでの分	1mについて 〃	45円 120円
		20mm	1,220円	20mを超え30mまでの分 30mを超える分	〃 〃	210円 275円
		25mm	1,680円	50mまでの分 50mを超え100mまでの分	1mについて 〃	220円 245円
		30mm	2,500円	100mを超える分	〃	300円
	公浴場衆用	40mm	4,460円	1mについて		300円
		50mm	8,790円			
		75mm	20,460円			
		100mm	38,970円			
	150mm以上	102,370円				
	公浴場衆用	一般用に同じ		1mについて	70円	
共用給水装置	一般用	1世帯について	700円	10mまでの分 10mを超え20mまでの分 20mを超え30mまでの分 30mを超える分	1mについて 〃 〃 〃	45円 120円 210円 275円
私消費火設栓	消演習防用	1個について	1,500円	使用時間5分までごとに		2,200円

前表に該当しない料金は、使用水量 1 m³について435円を乗じて算出した額に100分の108を乗じて得た額（1円未満の端数切り捨て）

② 料金の徴収方法

隔月の定例日に水道メーターを検針し、検針の結果得られた使用水量を、その日の属する月分及びその前月分として料金算定を行い、納入通知書又は口座振替のいずれかの方法で隔月徴収（口座振替で希望者は毎月徴収）する。

(4) 給水負担金（給水条例第25条）（平成26. 4. 1改定：消費税等相当額の改定）

徴収対象：① 給水装置の新設又は改造の工事申込者

② 共同住宅における各戸メーターの新設、数若しくは口径の増加又は撤去の申込者

(注)各戸メーター：各戸検針及び各戸徴収を行うために設置するメーター

負担金：次の区分に応じる金額に100分の108を乗じて得た額

① 給水装置の新設の場合（②の場合を除く）

メーター口径と給水方式の区分に応じた下表の金額

② 各戸メーターの新設の場合

各戸メーターの数に下表上段の額を乗じた額の合計額

(注)改造等工事の場合は、別に定める方法により算出する。

区分 \ メーター口径	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm 以上
直結式給水(千円)	70	160	250	390	760	1,400	3,600	7,100	管理者が別に定める額
受水槽式給水(千円)	105	240	375	585	1,140	2,100	5,400	10,650	

(5) 工事負担金（給水条例第26条）（平成26. 4. 1改定：消費税等相当額の改定）

① 配水管その他の水道施設（以下「配水管等」という。）の未設置又は配水能力が限界にある地域において、住宅団地の造成等により新規給水申込みがあった場合、新たに配水管等の設置を必要とするときは、工事負担金を徴収する。

② 工事負担金の額は、配水管等の設置及び配水能力の増強に要する費用並びにこれらに付随する費用の合計額に100分の108を乗じて得た額（1円未満の端数切り捨て）

(6) 施設の概要

① 水源地・浄水場

(平成28. 3. 31現在)

所在地区別	名 称	水 源 種 別	施設能力 (m ³ /日)
吉 野	七 窪 水 源 地	湧 水	13,000
	滝 之 神 水 源 地	湧 水	17,400
	川 上 水 源 地	湧 水	4,100
	花 棚 水 源 地	湧 水	1,800
	花 棚 第 二 水 源 地	地 下 水	2,700

所在地区別	名 称	水 源 種 別	施設能力 (m ³ /日)
吉 野	明ヶ窪第二水源	地下水	1,200
	金水水源	地下水	700
	下花棚水源	地下水	500
	下田第二水源	地下水	500
中 央	河頭浄水場	表流水	109,100
	滝之神浄水場	表流水	39,700
	仁王堂水源	湧水	1,900
	冷水水源	湧水	1,800
	福昌寺水源	湧水	1,800
	日当平水源	湧水	700
	郡元水源	地下水	3,500
	新郡元水源	地下水	2,700
	宇宿水源	地下水	1,900
	玉里水源	地下水	1,600
	脇田水源	地下水	1,600
	田上水源	地下水	1,200
谷 山	平川浄水場	表流水	30,000
	影原水源	湧水	9,900
	五ヶ別府水源	湧水	3,800
	和田水源	湧水	2,200
	慈眼寺水源	湧水	6,200
	谷合水源	湧水	4,500
	清泉寺水源	湧水	3,400
	影原第二水源	地下水	3,000
	谷合第二水源	地下水	1,400
	本城水源	地下水	500
	皇徳寺第一水源	地下水	1,000
	皇徳寺第二水源	地下水	500
	皇徳寺第三水源	地下水	1,000
	皇徳寺第四水源	地下水	800
	皇徳寺第五水源	地下水	700
皇徳寺第六水源	地下水	1,000	
錫山水源	地下水	250	
東 桜 島	古河良水源	湧水	210
	散花平水源	湧水	500
	桜島口水源	湧水	160
	小浜水源	湧水	280
	白浜水源	地下水	600

所在地区別	名 称	水 源 種 別	施設能力 (m ³ /日)
吉 田	諸 木 水 源 地	表 流 水	400
	福 ケ 野 水 源 地	湧 水	30
	早 田 尻 水 源 地	地 下 水	500
	神 園 水 源 地	湧 水	60
	牟 礼 岡 第 一 水 源 地	地 下 水	750
	牟 礼 岡 第 二 水 源 地	地 下 水	950
	牟 礼 岡 第 三 水 源 地	地 下 水	1,100
	白 坂 下 水 源 地	地 下 水	420
	山 神 山 水 源 地	湧 水	210
	狐 迫 水 源 地	地 下 水	300
	倉 谷 水 源 地	地 下 水	420
	芝 原 水 源 地	湧 水	600
	南 ケ 丸 水 源 地	地 下 水	650
桜 島	藤 野 第 一 水 源 地	地 下 水	400
	藤 野 第 二 水 源 地	地 下 水	460
	藤 野 第 三 水 源 地	地 下 水	400
	武 第 一 水 源 地	地 下 水	390
	二 俣 第 一 水 源 地	地 下 水	320
	二 俣 第 二 水 源 地	地 下 水	320
喜 入	測 田 第 一 水 源 地	伏 流 水	50
	測 田 第 二 水 源 地	湧 水	30
	宮 坂 第 二 水 源 地	伏 流 水	100
	宮 坂 第 三 水 源 地	地 下 水	1,110
	宮 坂 第 四 水 源 地	地 下 水	900
	一 倉 第 一 水 源 地	湧 水	130
	一 倉 第 二 水 源 地	地 下 水	120
	生 見 水 源 地	湧 水	750
	中 名 第 一 水 源 地	地 下 水	1,100
	中 名 第 二 水 源 地	地 下 水	1,300
	前 之 浜 第 一 水 源 地	湧 水	520
	前 之 浜 第 二 水 源 地	地 下 水	700
	帖 地 第 一 水 源 地	湧 水	10
	帖 地 第 二 水 源 地	地 下 水	40
	瀬 々 串 第 二 水 源 地	地 下 水	500
	瀬 々 串 第 四 水 源 地	地 下 水	500
星 和 台 水 源 地	地 下 水	440	
小 田 代 第 二 水 源 地	地 下 水	150	

所在地区別	名 称	水 源 種 別	施設能力 (m ³ /日)
松 元	松 元 春 山 第 一 水 源 地	地 下 水	350
	松元春山第三水源地第1地下水	地 下 水	450
	松元春山第三水源地第2地下水	地 下 水	420
	松 元 春 山 第 四 水 源 地	地 下 水	700
	折 尾 第 一 水 源 地	地 下 水	200
	折 尾 第 二 水 源 地	地 下 水	280
	折尾第三水源地第1地下水	地 下 水	380
	折尾第三水源地第2地下水	地 下 水	380
	上谷口第一水源地第1地下水	地 下 水	470
	上谷口第一水源地第2地下水	地 下 水	450
	上谷口第二水源地第1地下水	地 下 水	300
	上谷口第二水源地第2地下水	地 下 水	300
	石 谷 第 一 水 源 地	地 下 水	200
	石 谷 第 二 水 源 地	地 下 水	210
	石 谷 第 三 水 源 地	地 下 水	200
	四 元 水 源 地	地 下 水	200
	東 昌 第 一 水 源 地	地 下 水	180
	東 昌 第 二 水 源 地	地 下 水	260
	東 昌 第 三 水 源 地	地 下 水	200
	東 昌 第 四 水 源 地	地 下 水	400
郡 山	油 須 木 水 源 地	湧 水	750
	東 俣 第 一 水 源 地	地 下 水	240
	東 俣 第 二 水 源 地	地 下 水	210
	郡 山 第 一 水 源 地	湧 水	430
	郡 山 第 二 水 源 地	地 下 水	890
	郡 山 第 三 水 源 地	湧 水	410
	常 盤 第 一 水 源 地	湧 水	480
	常 盤 第 二 水 源 地	湧 水	120
	西 有 里 第 一 水 源 地	地 下 水	360
	西 有 里 第 二 水 源 地	地 下 水	190
合 計	表流水 4カ所 179,200 (57.9%)		309,040
	湧水 32カ所 78,180 (25.3%)		
	地下水 72カ所 51,510 (16.7%)		
	伏流水 2カ所 150 (0.1%)		

② 配水池 (平成28. 3. 31現在)

名 称	有効貯水量 (m ³)
石河井	70,000
平島	39,000
滝影	27,400
坂之上	11,130
之上第	9,000
之上第	9,000
之上第	6,000
之上第	5,410
之上第	5,000
之上第	5,000
之上第	4,570
之上第	4,500
之上第	4,000
之上第	3,900
之上第	3,600
之上第	3,500
之上第	3,400
之上第	3,000
之上第	3,000
之上第	3,000
之上第	3,000
之上第	69,150
計	295,560

③ 導・送・配水管 (平成28. 3. 31現在)

種 別	総延長 (m)
導水管	76,749
送水管	221,940
配水管	3,037,027
計	3,335,716

(7) 建設改良事業の概況 (平成27年度)

① 第11回水道拡張事業

(単位: 円)

区 分	施行内容	事業費	着工年月日	完成年月日	備 考
滝之神浄水場 ほか2場	集中監視制御設備更新, 機械設備更新, 電気計装設備更新, 水質監視設備新設 ほか	648,859,914	26. 1. 21	(29. 2. 28)	
福昌寺水源地 ほか11場	浄水処理設備新設, 電気計装設備更新, ポンプ設備更新, 水質監視設備新設 ほか	309,898,269	27. 6. 12	28. 3. 29	
小野ポンプ所 ほか2場	電気計装設備更新, ポンプ設備更新, 東俣ポンプ所用地 (431m ²) 購入 ほか	79,012,482	27. 8. 4	(29. 2. 28)	
横井配水池 ほか7場	配水池築造, ポンプ設備更新, 電気計装設備新設, 電気計装設備更新 ほか	190,161,428	26. 9. 2	(28. 10. 31)	
送水管	口径: 75mm~400mm 延長: 1,837m	166,951,871	27. 6. 12	28. 3. 29	
配水管	口径: 500mm 延長: 106m	84,266,043	26. 9. 2	27. 5. 29	
調査設計等	実施設計等	86,990,840	27. 2. 20	28. 3. 28	
合 計		1,566,140,847			

() は完成予定日

② 配水管整備事業 (単位：円)					
区 分	施行内容	事業費	着工年月日	完成年月日	備 考
配 水 管	口径：50mm～200mm 延長：16,201m 消火栓：20箇所	762,842,947	27. 3. 19	28. 3. 15	
		11,982,741	27. 3. 18	28. 3. 15	
合 計		774,825,688			
③ 水道建設改良事業 (単位：円)					
区 分	施行内容	事業費	着工年月日	完成年月日	備 考
河 頭 浄 水 場	薬品設備改良	13,110,623	27.10. 9	28. 3. 11	
西有里第一水源池	取水流量計改良	3,643,651	27.10.28	28. 3. 11	
油須木ポンプ所	送水ポンプ改良	2,056,919	27.10. 1	27.11.17	
常 磐 配 水 池 ほ か 5 場	配水流量計改良 ほか	21,833,822	27. 6. 10	28. 3. 11	
送 水 管	口径：150mm 延長：123m	4,920,357	27. 7. 9	27.10.19	
配 水 管	口径：50mm～800mm 延長：13,203m 消火栓：32箇所	794,967,818	26. 9. 16	28. 3. 29	
		19,232,276	27. 3. 19	28. 3. 14	
調 査 設 計	実施設計	4,650,425	27.12.18	28. 3. 11	
合 計		864,415,891			
④ 営業設備費 (単位：円)					
区 分	施行内容	事業費			
営 業 設 備	建物,機械及び装置,車両運搬具, 工具,器具及び備品	82,195,226			
(単位：円)					
総 合 計 (① + ② + ③ + ④)		3,287,577,652			

4 財 務（水道事業）

(1) 予算概要（平成28年度）

（単位：千円）

収 入		支 出	
款 項 目	予定額	款 項 目	予定額
収 益 的 収 入 計	12,088,596	収 益 的 支 出 計	10,948,810
1 水 道 事 業 収 益	12,088,596	1 水 道 事 業 費	10,948,810
1 営 業 収 益	11,179,799	1 営 業 費 用	9,687,125
1 給 水 収 益	10,916,852	1 原 水 及 び 浄 水 費	1,907,894
2 給 水 負 担 金	186,556	2 配 水 費	1,079,974
3 そ の 他 営 業 収 益	76,391	3 漏 水 防 止 費	161,917
2 営 業 外 収 益	908,797	4 給 水 費	371,858
1 受 取 利 息	8,950	5 業 務 費	510,021
2 補 償 金	2,231	6 総 係 費	1,106,802
3 他 会 計 負 担 金	16,488	7 減 価 償 却 費	4,396,244
4 他 会 計 補 助 金	26,397	8 資 産 減 耗 費	152,415
5 長 期 前 受 金 戻 入	832,252	2 営 業 外 費 用	1,247,021
6 雑 収 益	22,479	1 支 払 利 息 及 び 手 数 料	885,773
		2 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	359,847
		3 雑 支 出	1,401
		3 特 別 損 失	2,664
		1 過 年 度 損 益 修 正 損	2,664
		4 予 備 費	12,000
		1 予 備 費	12,000
収 支 差 引		1,139,786	
資 本 的 収 入 計	2,655,382	資 本 的 支 出 計	7,505,190
1 資 本 的 収 入	2,655,382	1 資 本 的 支 出	7,505,190
1 国 庫 補 助 金	38,537	1 建 設 改 良 費	4,381,596
1 国 庫 補 助 金	38,537	1 第11回水道拡張事業費	2,254,209
2 他 会 計 補 助 金	290,041	2 配 水 管 整 備 事 業 費	933,870
1 一 般 会 計 補 助 金	290,041	3 水 道 建 設 改 良 事 業 費	1,095,976
3 企 業 債	1,837,700	4 営 業 設 備 費	97,541
1 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,837,700	2 企 業 債 償 還 金	3,103,593
4 他 会 計 出 資 金	25,342	1 企 業 債 償 還 金	3,103,593
1 一 般 会 計 出 資 金	25,342	3 そ の 他 資 本 的 支 出	1
5 工 事 負 担 金	420,616	1 国 庫 補 助 金 返 還 金	1
1 工 事 負 担 金	420,616	4 予 備 費	20,000
6 消 火 せ ん 設 置 負 担 金	42,364	1 予 備 費	20,000
1 消 火 せ ん 設 置 負 担 金	42,364		
7 庁 舎 改 良 負 担 金	782		
1 庁 舎 改 良 負 担 金	782		
○ 損 益 勘 定 留 保 資 金 等	4,849,808		
合 計	19,593,786	合 計	18,454,000

(2) 各年度損益計算書(税抜)				(単位:千円)		
科 目		年 度		26	27	28(予定)
		1 営 業 収 益			10,699,552	10,650,315
(1) 給 水 収 益			10,338,552	10,308,233	10,108,196	
(2) 給 水 負 担 金			287,220	275,475	172,737	
(3) そ の 他 営 業 収 益			73,780	66,607	75,136	
2 営 業 費 用			9,467,474	9,397,062	9,480,935	
(1) 原 水 及 び 浄 水 費			1,702,210	1,701,568	1,803,004	
(2) 配 水 費			979,399	920,233	1,029,576	
(3) 漏 水 防 止 費			174,135	136,513	155,035	
(4) 給 水 費			318,660	322,498	364,640	
(5) 業 務 費			513,850	459,524	488,164	
(6) 総 係 費			921,847	1,003,632	1,092,228	
(7) 鉛 管 対 策 費			377,828	266,122	0	
(8) 減 価 償 却 費			4,369,399	4,416,154	4,396,244	
(9) 資 産 減 耗 費			110,146	170,818	152,044	
営 業 利 益			1,232,078	1,253,253	875,134	
3 営 業 外 収 益			960,523	944,019	909,794	
(1) 受 取 利 息			10,643	11,878	8,950	
(2) 補 償 金			2,533	1,518	2,231	
(3) 他 会 計 負 担 金			16,880	16,374	16,488	
(4) 他 会 計 補 助 金			31,768	29,124	26,397	
(5) 長 期 前 受 金 戻 入			866,366	856,085	832,252	
(6) 雑 収 益			32,333	29,040	23,476	
4 営 業 外 費 用			1,000,141	946,268	890,243	
(1) 支 払 利 息 及 び 手 数 料			994,880	941,744	885,773	
(2) 雑 支 出			5,261	4,524	4,470	
経 常 利 益			1,192,460	1,251,004	894,685	
5 特 別 利 益			2,359	1,511	0	
6 特 別 損 失			168,769	6,587	2,468	
7 予 備 費			0	0	11,111	
当 年 度 純 利 益			1,026,050	1,245,928	881,106	
当 年 度 純 損 失			-	-	-	

(3) 各年度損益勘定収支概要 (税抜)

(単位：千円, %)

区分	年度	23 (決算)	24 (決算)	25 (決算)	26 (決算)	27 (決算)
総 収 益	①	11,211,938	11,065,285	11,089,521	11,662,434	11,595,845
総 費 用	②	10,146,385	10,367,754	10,183,934	10,636,384	10,349,917
差 引	①-②	1,065,553	697,531	905,587	1,026,050	1,245,928
収 益 率	①/②	110.5	106.7	108.9	109.6	112.0

5 簡易水道等 (平成28. 4. 1 現在)

- (1) 簡易水道 1施設 給水戸数 22戸 給水人口 39人
- (2) 専用水道
- ① 上水道を水源とするもの 4施設 給水戸数 1,094戸 給水人口 4,213人
- ② その他のもの 27施設 給水戸数 5,177戸 給水人口 34,005人
- (3) 飲料水供給施設等 20施設 給水戸数 1,877戸 給水人口 4,200人
- (4) 管 理

簡易水道は、市の上水道区域外の地区にあり、それぞれ各地域の居住者で組織された組合が管理運営に当たっている。簡易水道等の技術、維持管理等の指導は市で行っている。

なお、専用水道に関する監督権限は、平成3年10月1日に県から市に移譲された。

6 工業用水道事業概況

工業用水道事業は、一倉工業団地の開発に伴い、誘致企業への工業用水の供給のために旧喜入町によって設置され、平成元年から給水を開始した。

その後、平成16年11月1日の1市5町による合併に伴い、鹿児島市の工業用水道事業となった。

(1) 沿革

時 期	実 施 項 目
昭和61年11月	工業用水道事業届出書を通商産業大臣に提出
昭和62年1月	工業用水道事業届出書の許可・工事開始
昭和63年12月	工事完了
平成元年3月	給水開始届出書等を通商産業大臣に提出
平成元年4月	喜入町工業用水道事業給水条例等を整備・給水開始
平成16年11月	鹿児島市工業用水道事業給水条例等を整備

(2) 施設能力

1,680m³/日 (水源:地下水)

(3) 基本使用水量

480m³/日 (平成28. 4. 1 現在)

(4) 工業用水道の料金 (工業用水道事業給水条例第19条)

(平成26. 4. 1改定:消費税等相当額及び表示方式の改定)

料金は、下表に定める基本料金の額及び超過料金の額の合計額に100分の108を乗じて得た額(1円未満の端数切り捨て)とし、1月ごとに使用者から徴収する。

料金の納付期限は、翌月の末日とする。

種 別	金 額
基本料金	基本使用水量 1 m ³ について 35円
超過料金	超過使用水量 1 m ³ について 67円

(5) 給水状況

項 目 \ 年 度	26	27
給水事業所数(カ所)	4	4
給水件数(件)	4	4
年間契約水量(m ³)	248,200	193,980
年間総給水量(m ³)	186,695	133,876
一日平均給水量(m ³)	511	366
年間総有収水量(m ³)	186,695	133,876
年間総基本使用水量(m ³)	248,200	193,980
年間総超過水量(m ³)	1,823	843

7 財 務 (工業用水道事業)

(1) 予算概要 (平成28年度)

(単位:千円)

収 入		支 出	
款 項 目	予 定 額	款 項 目	予 定 額
収 益 的 収 入 計	7,563	収 益 的 支 出 計	7,500
1 工業用水道事業収益	7,563	1 工業用水道事業費用	7,500
1 営 業 収 益	7,311	1 営 業 費 用	7,400
1 給 水 収 益	7,311	1 原 水 及 び 浄 水 費	3,868
2 営 業 外 収 益	252	2 業 務 費	11
1 受 取 利 息	130	3 総 係 費	152
2 長 期 前 受 金 戻 入	122	4 減 価 償 却	3,369
		2 予 備 費	100
		1 予 備 費	100
収 支 差 引			63

(2) 各年度損益計算書				(単位：千円)			
科目		年度	26	27	28 (予定)		
1	営業	収益	8,809	7,393	7,311		
(1)	給水	収益	8,809	7,393	7,311		
2	営業	費用	8,881	7,172	7,400		
(1)	原水及び浄水	水費	4,216	3,471	3,868		
(2)	業務	費	10	10	11		
(3)	総係	費	84	102	152		
(4)	減価償却	費	4,571	3,589	3,369		
営業			△72	221	△89		
3	営業	外収益	411	269	252		
(1)	受取	利息	146	146	130		
(2)	長期前受	金戻入	123	123	122		
(3)	雑	取	142	0	0		
経常			339	490	163		
4	予備	費	0	0	100		
当年度純			339	490	63		
当年度純			-	-	-		
(3) 各年度損益勘定収支概要				(単位：千円, %)			
区分		年度	23 (決算)	24 (決算)	25 (決算)	26 (決算)	27 (決算)
総収益		①	10,986	10,329	9,269	9,220	7,662
総費用		②	10,349	10,061	8,946	8,881	7,172
差引		①-②	637	268	323	339	490
収益率		①/②	106.2	102.7	103.6	103.8	106.8
(2)(3)の表の26年度以前は税抜。27年度からは免税事業者							
8 公共下水道事業概況							
(1) 平成27年度末の普及状況は、事業計画区域面積に対し、94.4%の整備を終えており、行政区域内人口に対する普及率は79.2%となっている。							
(2) 下水道整備は、終末処理場の整備拡充を進める一方、汚水管の布設を行うとともに、汚水管布設済区域の排水設備設置（水洗化）を行うものであり、同区域内人口に対する水洗化率は、98.1%となっており、今後とも普及率向上のために努力を続ける。							
(3) 汚水の処理施設は、南部処理場のほか2カ所の処理場を有し、全体処理能力は、221,800m ³ /日である。							
(4) 下水汚泥は、下水汚泥堆肥化場で、堆肥化を行い、普通肥料として緑農地へ利用されている。							
(5) 下水道施設の適正かつ効率的利用を促進するため、汚水の適正排除及び除害施設の設置等について監視指導を徹底する。							

9 整備計画		(平成28. 3. 31現在)			
区 分		単 位	平成27年度末現在	事 業 計 画	
排水処理面積 排水・処理区域内人口	ha 人	6,976	7,387		
		477,900	499,000		
処理(水洗化)人口	人	468,700	499,000		
1人1日最大処理水量 1日最大処理水量	ℓ m ³ /日	519	517		
		257,885	257,800		
汚水管延長	m	2,136,579	176,190 (主要な管渠のみ)		
10 公共下水道		創設(認可)		昭和27. 5. 7	
(1) 処理状況		供用開始		昭和30. 11. 29	
項 目	年 度	26	27		
行政区域内人口(人)(A)		604,697	603,779		
行政区域内面積(ha)		54,757	54,755		
処理区域内人口(人)(B)		477,900	477,900		
処理区域内面積(ha)		6,959	6,976		
下水道普及率(%) (B/A)		79.0	79.2		
年間有収水量(m ³)		55,911,302	55,907,563		
年間処理水量(m ³)		62,401,971	64,062,467		
一日平均処理水量(m ³)		170,964	175,034		
一人一日平均処理水量(ℓ)		365	373		
(2) 用途別有収水量及び処理件数		(平成27年度)			
用 途 別		有 収 水 量	割 合	処 理 件 数	割 合
生活用水	一般家庭用	37,708,498 m ³	67.45 %	1,348,722 件	91.31 %
	家事兼営業用	660,556	1.18	16,989	1.15
	公衆浴場用	2,294,496	4.10	234	0.02
	複合ビル用	310,647	0.56	9,364	0.63
	小計	40,974,197	73.29	1,375,309	93.11
都市活動用水	官公署・学校用	2,157,964	3.86	8,124	0.55
	事務所用	886,871	1.59	23,679	1.60
	病院用	2,426,096	4.33	4,880	0.33
	営業用	7,631,354	13.65	62,155	4.21
	工場用	1,831,081	3.28	3,008	0.20
小計	14,933,366	26.71	101,846	6.89	
合 計		55,907,563	100.00	1,477,155	100.00

(3) 下水道使用料（下水道条例第18条）（平成26. 4. 1改定：消費税等相当額の改定）

使用料は、1ヵ月について下表の基本料金と従量料金の合計額に100分の108を乗じて得た額（1円未満の端数切り捨て）

月の中途において、公共下水道の使用を開始・廃止等したときの基本料金は、日割りにより算定

用途	汚水種別	基本料金	従量料金		
			排除汚水量	金額	
一般用	第1種	390円	10mまでの分	1mについて	41円
			10mを超え	30mまでの分	87円
			30mを超え	50mまでの分	128円
			50mを超え	100mまでの分	134円
	第2種	490円	100mを超え	200mまでの分	175円
			200mを超え	500mまでの分	192円
			500mを超え	1,000mまでの分	204円
			1,000mを超える分		215円
公浴場衆用	第1種	390円	1mについて		
	第2種	490円			
					8円

(備考) 1 「第1種」とは、専ら水道の水を使用し、又は水道の水と井戸等水道以外の水を併用して排除するものをいう。
2 「第2種」とは、専ら井戸等水道以外の水を使用して排除するものをいう。

(4) 下水道事業受益者負担金

- (ア) 賦課対象区域 下水道整備計画区域のうち整備完了区域
- (イ) 賦課対象者 賦課対象区域内に存する土地の所有者又は権利者
- (ウ) 負担金の額 1㎡当たり 131円
- (エ) 負担金の納入方法 5年分割（年4回＝20回）又は一括納入

(5) 区域外流入分担金

- (ア) 徴収区域 都市計画事業の認可区域外から公共下水道に汚水を流入させる区域
- (イ) 徴収対象者 徴収区域内に存する土地の所有者又は権利者
- (ウ) 分担金の額 1㎡当たり 131円
- (エ) 分担金の納入方法 一括納入

(6) 水洗便所改造資金融資あっ旋制度

① 融資あっ旋対象者

- 次の資格要件を有し、融資あっ旋依頼により金融機関で審査のうえ決定した者
- 改造工事に係る居住の用に供する建物の所有者又は所有者の同意を得た使用者
 - 市税並びに下水道事業受益者負担金及び水道料金、下水道使用料を滞納していない者
 - 本市に居住し独立の生計を営む20歳以上の連帯保証人1人以上がある者

② 融資あっ旋限度額

工事に要した費用の範囲内において、くみ取り便所の便槽1槽又は浄化槽便所の浄化槽1基で便所1カ所の場合は30万円以内とし、2カ所以上の便所がある場

合には、便所1カ所増えるごとに15万円を加算した額以内で、1万円単位とする。

③ 融資あっ旋の条件 (平成28年度)

○融資利率 (年利)

- (ア) くみ取り便所を処理開始の公示後3年以内に改造する場合 無利子
- (イ) 浄化槽便所を処理開始の公示後1年以内に改造する場合 無利子
- (ウ) 浄化槽便所を処理開始の公示後1年を超え3年以内に改造する場合
1.50%
- (エ) 処理開始の公示後3年を超えた日以後に改造する場合 2.00%

○償還回数 12回, 24回, 36回, 48回, 60回

- 償還方法 (1) 融資を受けた翌月から元利均等又は元金均等の方法による月賦償還
- (2) 償還は預金口座からの引落し

④ 融資取扱金融機関

鹿児島銀行・南日本銀行・鹿児島相互信用金庫・鹿児島信用金庫
鹿児島県信用農業協同組合連合会・鹿児島興業信用組合

(7) 水洗便所改造資金助成制度

① 助成金交付対象者

- 改造工事に係る居住の用に供する建物の所有者又は所有者の同意を得た使用者
- 下水道事業受益者負担金並びに水道料金及び下水道使用料を滞納していない者
- 水洗便所改造資金融資あっ旋制度を利用せず改造工事を行う者

② 助成金の額 (平成28年4月1日現在)

くみ取り便所の便槽1槽又は浄化槽便所の浄化槽1基につき17,000円

③ 助成金の交付条件

下水道整備区域で次の要件に該当するもの

- くみ取り便所を処理開始の公示後3年以内に改造する場合
- 浄化槽便所を処理開始の公示後1年以内に改造する場合

(8) 施設の概要

① 処理場

(平成28. 3. 31現在)

処理施設の名称	処理方法	処 理 能 力		処 理 開 始
		事業計画 (m ³ /日)	現 有 (m ³ /日)	
錦 江 処 理 場	活 性 汚 泥 法	19,000	19,000	昭和30年11月29日
南 部 処 理 場	標 準 活 性 汚 泥 法	156,400	149,600	昭和54年7月2日
谷 山 処 理 場	標 準 活 性 汚 泥 法	83,600	53,200	平成12年5月1日

② ポンプ施設 (平成28. 3. 31現在)

名 称	揚 水 量	
	事業計画	現有
大明ヶ丘中継ポンプ場	5.0m ³ /分	5.0m ³ /分
上町中継ポンプ場	20.0m ³ /分	20.0m ³ /分
野呂迫中継ポンプ場	0.7m ³ /分	-

③ 汚水管 (平成28. 3. 31現在)

口 径 50mm ~ 2,400mm
 延 長 2,136,549m

(9) 建設改良工事
 下水道建設事業

(平成27年度)

工 事 名	施 行 内 容	事業費 (千円)
汚水管路施設	汚水管路施設 口径50~300mm 延長=9,957m	564,684
処 理 施 設	南部処理場, 谷山処理場	641,541
調 査 設 計 等	実施設計等	80,139

下水道改良事業

(平成27年度)

工 事 名	施 行 内 容	事業費 (千円)
汚水管路施設	汚水管路施設 口径100~1,800mm 延長=3,294m	369,829
処 理 施 設	南部処理場, 1号用地処理場	36,957
調 査 設 計 等	実施設計等	21,463

(10) 建設改良事業費及び財源内訳 (平成28年度)

(単位: 千円)

区 分		汚 水 管	処 理 場	計
事 業 費		1,284,284	1,317,208	2,601,492
財 源	国庫補助金	215,850	615,506	831,356
	起 債	719,100	499,700	1,218,800
	市 費 等	349,334	202,002	551,336

11 財 務 (公共下水道事業)

(1) 予算概要 (平成28年度)

(単位：千円)

収 入		支 出	
款 項 目	予 定 額	款 項 目	予 定 額
収 益 的 収 入 計	8,773,493	収 益 的 支 出 計	8,315,104
1 下 水 道 事 業 収 益	8,773,493	1 下 水 道 事 業 費	8,315,104
1 営 業 収 益	6,418,728	1 営 業 費 用	7,511,433
1 下 水 道 収 益	6,381,532	1 管 き よ 費	424,264
2 そ の 他 営 業 収 益	37,196	2 処 理 費	2,363,871
2 営 業 外 収 益	2,354,765	3 業 務 費	245,967
1 受 取 利 息	3,190	4 排 水 費	111,442
2 補 償 金	300	5 総 係 費	686,867
3 国 庫 補 助 金	88,063	6 減 価 償 却 費	3,463,312
4 他 会 計 負 担 金	10,944	7 資 産 減 耗 費	215,710
5 他 会 計 補 助 金	745,608	2 営 業 外 費 用	793,118
6 堆 肥 化 製 品 販 売 収 益	14,368	1 支 払 利 息 及 び 手 数 料	601,918
7 長 期 前 受 金 戻 入	1,490,223	2 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	181,540
8 雑 収 益	2,069	3 雑 支 出	9,660
		3 特 別 損 失	1,553
		1 過 年 度 損 益 修 正 損	1,553
		4 予 備 費	9,000
		1 予 備 費	9,000
収 支 差 引		458,389	
資 本 的 収 入 計	2,229,299	資 本 的 支 出 計	4,550,396
1 資 本 的 収 入	2,229,299	1 資 本 的 支 出	4,550,396
1 国 庫 補 助 金	831,356	1 建 設 改 良 費	2,624,674
1 社 会 資 本 整 備 総 合 交 付 金	777,356	1 下 水 道 建 設 事 業 費	1,977,600
2 汚 水 処 理 施 設 整 備 交 付 金	54,000	2 下 水 道 改 良 事 業 費	623,892
2 他 会 計 補 助 金	44,061	3 営 業 設 備 費	20,692
1 一 般 会 計 補 助 金	44,061	4 リ ー ス 資 産 購 入 費	2,490
3 企 業 債	1,218,800	2 企 業 債 償 還 金	1,917,840
1 建 設 改 良 費 等 の 財 源 に 充 て る た め の 企 業 債	1,218,800	1 企 業 債 償 還 金	1,917,840
4 受 益 者 負 担 金	19,241	3 庁 舎 改 良 負 担 金	782
1 受 益 者 負 担 金	19,241	1 庁 舎 改 良 負 担 金	782
5 工 事 負 担 金	115,377	4 そ の 他 資 本 的 支 出	100
1 工 事 負 担 金	115,377	1 返 還 金	100
6 分 担 金	464	5 予 備 費	7,000
1 区 域 外 流 入 分 担 金	464	1 予 備 費	7,000
○ 損 益 勘 定 留 保 資 金 等	2,321,097		
合 計	13,323,889	合 計	12,865,500

(2) 各年度損益計算書（税抜）				(単位：千円)		
科 目		年 度	26	27	28（予定）	
		1 営 業 収 益	6,044,084	6,057,467	5,945,825	
(1) 下 水 道 収 益	6,004,046	6,016,962	5,908,825			
(2) そ の 他 営 業 収 益	40,038	40,505	37,000			
2 営 業 費 用	7,164,288	7,139,465	7,314,802			
(1) 管 き よ 費	444,546	424,326	402,126			
(2) 処 理 費	2,270,133	2,137,738	2,218,282			
(3) 業 務 費	234,645	220,569	236,062			
(4) 排 水 費	110,065	107,057	111,041			
(5) 総 係 費	533,558	521,168	680,440			
(6) 減 価 償 却 費	3,503,404	3,459,346	3,463,312			
(7) 資 産 減 耗 費	67,937	269,261	203,539			
営 業 利 益	△1,120,204	△1,081,998	△1,368,977			
3 営 業 外 収 益	2,584,742	2,516,869	2,354,609			
(1) 受 取 利 息	3,803	3,955	3,190			
(2) 補 償 金	323	3,542	300			
(3) 国 庫 補 助 金	16,056	59,524	88,063			
(4) 他 会 計 負 担 金	11,557	10,864	10,944			
(5) 他 会 計 補 助 金	1,022,224	892,964	745,608			
(6) 堆 肥 化 製 品 販 売 収 益	12,989	13,964	13,298			
(7) 長 期 前 受 金 戻 入	1,515,509	1,529,679	1,490,223			
(8) 雑 収 益	2,281	2,377	2,983			
4 営 業 外 費 用	713,336	661,357	619,617			
(1) 支 払 利 息 及 び 手 数 料	706,145	650,358	601,918			
(2) 雑 支 出	7,191	10,999	17,699			
経 常 利 益	751,202	773,514	366,015			
5 特 別 利 益	942	54,998	0			
6 特 別 損 失	106,808	2,863	1,441			
7 予 備 費	0	0	8,333			
当 年 度 純 利 益	645,336	825,649	356,241			
当 年 度 純 損 失	-	-	-			

(3) 各年度損益勘定収支概要(税抜)

(単位:千円, %)

区分	年度	23 (決算)	24 (決算)	25 (決算)	26 (決算)	27 (決算)
総 収 益	㊦	7,523,687	7,251,504	7,198,387	8,629,768	8,629,334
総 費 用	㊧	6,825,397	6,892,239	6,972,167	7,984,432	7,803,685
差 引	㊦-㊧	698,290	359,265	226,220	645,336	825,649
収 益 率	㊦/㊧	110.2	105.2	103.2	108.1	110.6

12 地域下水道

名 称	牟礼岡団地地域下水道	松陽台地域下水道
処 理 区 域	牟礼岡一~三丁目の全部, 宮之浦町の一部	松陽台町の全部
処 理 開 始	昭和53年5月	平成16年8月
処 理 対 象 人 口	4,400人(約1,400世帯)	2,400人(約700世帯)
処 理 方 法	公共下水道に接続	回分式活性汚泥法
処 理 能 力	1,400m ³ /日	900m ³ /日
使 用 世 帯 数	1,146世帯(平成28.4.1現在)	443世帯(平成28.4.1現在)